

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第55回理事会

平成13年10月

第55回理事会議事録

1. 開催日時

2001年10月17日（水） 18:00-21:00 グランドアーク半蔵門「トパーズ」

2. 定足数の報告

事務局から、理事の現在数は14名、出席理事12名で、寄付行為第28条に定める定足数を充たしている旨の報告があった。

〔出席理事〕 有馬真喜子理事、衛藤清吉理事、石原信雄理事、伊勢桃代理事、
大鷹淑子理事、大沼保昭理事、金平輝子理事、下村満子理事、
宮崎勇理事、村山富市理事、山口達男理事、和田春樹理事

〔監事〕 橋本豊監事

〔オブザーバー〕 横田洋三運営審議会委員長

内閣官房 高田参事官、横田事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 井出課長、野依事務官、
中野事務官

〔事務局〕 斉藤総務部長、叶渉外部長、松田業務部長、山崎事務員

3. 議事録署名人の選出

議長に一任、議長は金平輝子理事、和田春樹理事を指名した。

4. 議題

(1) 役員の人事について

伊勢事務局長より、自治労、連合の人事異動に伴い、それぞれの団体から次のとおり派遣役員交代について連絡があった旨説明があり、審議に入った。

運営審議会委員の交代に伴う新委員の推薦について

審議の結果、下記の原案どおり推薦され、理事長が委嘱することに同意された。

辞任 笠見 毅 新任 山口 茂記

評議員の交代に伴う新評議員選出について

審議の結果、下記の原案どおり選出され、理事長が委嘱することに同意された。

辞任 高島 順子 新任 林 誠子

役員の交代に伴う理事の選任について

次期評議員会で、下記のとおりの選任の予定がある旨の説明があった。

辞任 福山 真劫 新任 岡部 謙治

辞任 笹森 清 新任 草野 忠義

(2) 償い事業終了に係る諸課題の扱いについて

横田運営審議会委員長より、第59回運営審議会で審議された内容が報告された後、
国・地域別に報告・審議に入った。

オランダについて

オランダのハマー氏から申し越しのあった3件の事案については、再度検討する必要があるとの運営審議会委員長の発言を理事会は了解した。

なお、オランダ事業開始前の償い金に関する経過については、当時の資料を整理することとされた。

フィリピンについて

外務省井出課長より、償い事業終了後の対応に関して、現在外務省が検討している草の根無償資金協力による支援案の内容が説明された。

韓国について

和田理事より現況が報告された。さらに、次回(11月予定)の訪韓の結果をふまえ、状況を見ながら終了の期限等の対応について検討していくことで了解された。

台湾について

下村理事より、台湾の償い事業の現況が報告された。

インドネシアについて

外務省アジア地域政策課曾根首席の出張の模様の報告があった。

その他について

償い金が不足した事態を見越して、政府の積極的対応が強く要望された。

(3) 償い事業終了に向けての関連事業スケジュール(案)と基金ニュースに関する企画について、配布資料に基づき、伊勢事務局長、叶部長から説明された。

概ね事務局案で進めることが了解された。

(4) 海外事情調査に関して、特にインドネシア事業の進捗状況の把握に関し、外務省(井出課長)も基金と合同でできるだけ早い時期にすべての施設を訪問したい。また、インドネシアで地方分権が進行しているなか、施設の管理状況については、現地の言葉や事情に精通している人に依頼し、状況を常に把握しながら情報提供をしてもらえる仕組みも必要であると伊勢専務理事より発言があり、検討することが了解された。

(5) その他、今後の課題として、基金(組織)のあり方などについて意見が交換された。

以上をもって、理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成13年10月17日

議長 (理事長)

林山富市 

議事録署名人 (理事)

和田春樹 

同 (理事)

金平輝子 